

令和 4年 1月20日

保護者 様

笠松町立笠松小学校
校長 樋口 敦子

学校におけるコロナ対応（新基準に基づく）について（お願い）

先日配付しました教育委員会からの「学校における陽性判明時の初期対応に関する新たな基準について」のお願いについて、下記に詳細をお伝えします。今後こうなる可能性があることをご承知おきください。

記

1 教育委員会から示された新たな基準

- (1) 児童等の陽性が判明した場合には、速やかに対象のクラスを学級閉鎖にする
- (2) 学級閉鎖が同一学年に複数発生した場合には、当該学年を学年閉鎖にする
- (3) 学年閉鎖が複数の学年に発生した場合には、学校全体を臨時休業にする

2 学校の対応

どの学級も急に学級閉鎖となる可能性が出てきます。また、児童の陽性が判明したタイミングによって、動き方が変わってきます。いくつかの例をお示しします。

| | 学校が児童の陽性をつかんだタイミング | 措置 | 連絡方法 |
|----|--------------------|---|---|
| 例1 | 放課後や土日 | ○翌日から学級閉鎖 閉鎖期間はその都度連絡 | あんしんメールにて連絡 |
| 例2 | 授業中等、児童が学校で活動している時 | ○該当学級は全員早退 保護者に迎えを依頼 ○翌日から学級閉鎖 閉鎖期間はその都度連絡 | ①あんしんメールにて連絡 ②メールの内容を読んだらアンケートにチェックしてもらう |

3 陽性が判明し、該当学級が早退する場合（上記例2）についての詳細

- (1) 学級閉鎖の該当学級の児童は、放課後児童クラブへ行けません。
- (2) お迎えは親族の方でお願いします。また、迎えを依頼した時刻より遅れる場合は学校まで電話連絡をお願いします。
- (3) 早退する時刻によって、給食を食べずに早退する場合が出てきます。メールにその旨記載しますが、もし給食を食べずに早退する場合、ご家庭で昼食を準備していただくこととなります。ご承知おきください。